

天理大学における社会連携の方針

天理大学は、さまざまな教育資源を社会に還元し、グローバル化の時代における社会問題や地域課題の解決に貢献するとともに、社会の現実や変化に対応した実践的な研究や学びを進めていきます。そして、学問やスポーツを通じて社会とつながり、人々を幸せにし、自らの学びを深めていくことを目指します。

そのために、建学の精神に基づき、以下の社会連携に関する方針を定めます。

1. 天理市をはじめ、地方自治体等との連携・協働を深め、地域課題の解決に貢献します。
また学生の地域参加を促し、地域の活性化や発展に寄与する人材育成に努めます。
2. 産業界との連携を進め、教育の質の向上や研究活動の充実に努め、社会の発展や地域の活性化に寄与します。
3. 公開講座やボランティア活動などを通じて、本学の知的・人的資源を社会に還元し、社会の多様なニーズに対応することで、社会の発展に貢献します。
4. 附属施設である図書館・参考館をはじめ、大学の施設を社会に開放し、地域住民の知的活動やスポーツ振興を支援します。
5. スポーツを「するひと」「観るひと」「支えるひと」に対して、スポーツを通じて、地域社会や学生生活をより豊かにする取り組みを展開します。
6. 豊かな国際感覚を持つ人材育成に努め、多様な文化を尊重し、共生社会を実現するために国際交流・協力活動を推進します。
7. SDGsの達成に貢献する活動に取り組み、持続可能な社会の実現を目指します。

なお、上記方針に関しましては、自らの点検はもとより外部からの客観的な評価のもと、改善をおこなってまいります。